

ご注意ください！

窓、網戸などには、枠からのはずれ防止のため、「はずれ止め」が付いています

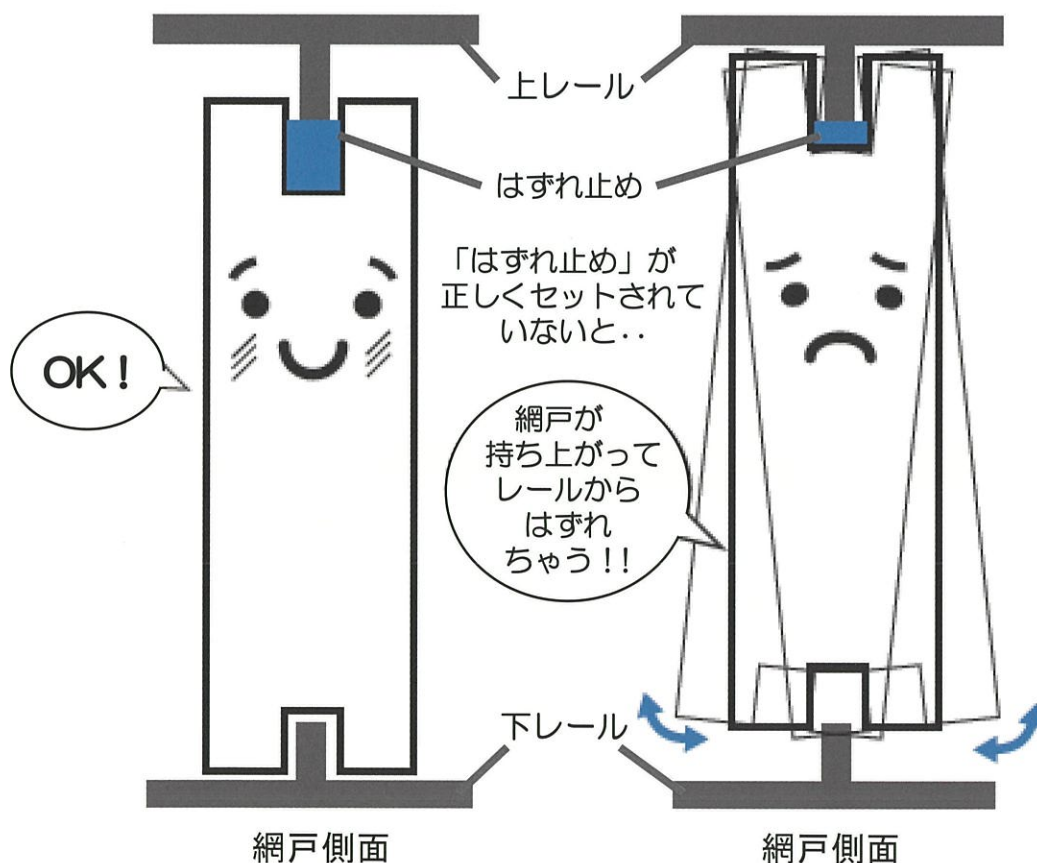
窓、網戸などをはずして荷物を搬入した場合、はずした窓、網戸などを戻す際は、必ず「はずれ止め」をかけてください

はずれ止めの機能（引違い窓用網戸の例）

「はずれ止め」は、網戸がレールからはずれて脱落・落下するのを防止する部品です。

はずれ止めがセットされた状態

はずれ止めがセットされていない状態



「はずれ止め」が正しくセットされていないと網戸が脱落・落下し、けがや事故の原因になる場合があります。

窓・内窓・網戸

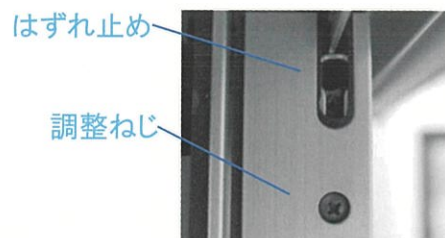
はずれ止めが窓・内窓の障子についている場合(例:木造戸建て住宅など)

※窓の可動部を「障子」と呼びます。

- 障子正面で調整するタイプ



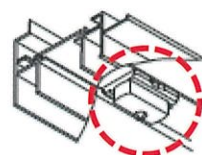
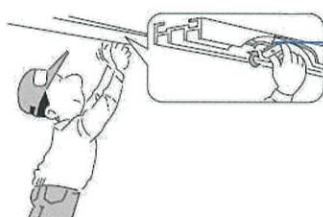
- 障子側面で調整するタイプ



※室内側の内障子には、はずれ止めはありません。



はずれ止めが窓・内窓の上枠についている場合(例:マンションなど)

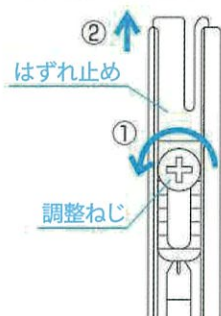


セット前



セット後

網戸はずれ止め



- はずれ止め部品が正しくかかっていないと、障子が窓枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
- 障子を枠に戻す際は、相応の人数で行ってください。誤って本体を落下させた場合、思わぬケガをするおそれがあります。

ラベルにしたがって取り外し・取り付けを行ってください

窓手摺り・面格子

- 窓手摺り等を取り外すと、裏板の落下等により取り付け強度が保てない事があります。その場合使用者が窓から落下したり、窓手摺り自体が落下するなど、重大な事故につながるおそれがあります。
- 窓手摺り等の取り付けには防水処理を行っているものがあります。取り付け直す場合には適切な防水処理を行わないと室内に漏水が発生し、大きな物損事故につながるおそれがあります。

取り外し・取り付けは専門業者へご依頼ください